

ウジャマー農場

<基本情報>

所在地：大分県豊後大野市

<農場概要> 全ての圃場で有機農業を実践

- 水稲1.5ha、麦・大豆0.6ha・・・有機JAS認証を取得
- 野菜0.8ha(約30品目)、かぼす0.3ha



<有機農業に取組むきっかけ>

- 高校時代に自然農法の本に出会い、大学は農学部へ。卒業後、青年海外協力隊員としてタンザニアで稲の試験栽培に従事。帰国後、物の多さに疑問を持ち静岡県で有機農業を始めたが、更に豊かな自然環境を求め平成9年に豊後大野市に入植。

- **平成19年(2007年)に有機JAS認証を取得。**

<販売について>

- 近隣の有機農業者5名で「むぎわらぼうし」(任意組織)を設立。
販路拡大、供給量の確保、宅配に対応。
- 道の駅等での委託販売。
- 加工品(かぼす果汁、黒米、黒米入りあまざけ等)のインターネット販売。



手押し除草機

<病虫害対策・除草対策・土づくり>

- 病虫害対策
水稲は、みのる式のポット成苗システムにより、稲の能力を最大限引き出す。
野菜は、入植当初は全滅することもあったが、徐々に圃場の生態系バランスが良くなり、5年～10年で病虫害のない土壌環境ができてきた。
- 雑草対策
合鴨農法
あめんぼ号(水田株間除草機)
手押し除草機
圃場内の雑草を草マルチとして利用
- 土づくり
米ぬか、おから、油かす、落葉や畦草を堆肥化しボカシ肥料として施用。



あめんぼ号

<苦労しているところ>

- 自然相手なので、病虫害・除草対策と土づくりは永遠のテーマ。
- 除草対策の合鴨が鳶(トビ)による被害を受けている。
- 圃場が分散しているので、農作業や見回り等の手間が掛かる。

<現場の課題>

- 経営面積拡大のためには、新規、大口の販売先を確保する必要がある。

<今後の対応>

- 徐々に経営面積を拡大していきたい。(好条件の圃場が確保できるかがカギ)



【お問合せ先】

TEL・Fax 0974-42-3501

E-mail ujamaa-farm@d8.dion.ne.jp